

行番号	読んだ素材		協力者の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
	ページ	文章	発話	日本語訳		
1		〔総合問題1〕次の事例を読んで、問題108から問題111までについて答えなさい。	【読み飛ばす】	【読み飛ばす】		
2		〔事例〕Jさん(56歳、男性)は、脳梗塞(cerebral infarction)の後遺症で、左片麻痺(ひだりかたまひ)と高次脳機能障害(higher brain dysfunction)があるために、障害者支援施設に入所して、新しい生活を送っている。	Saudara J umur 56 tahun laki-laki, dia kena cerebral infarct, efek sampingnya itu sebelah kiri ada kelainan [日本語で発話する] nya, setelah itu dia masuk ke panti [障害者支援] [日本語で発話する] . Terus menggunakan kursi roda. Waktu di panti tidak bisa melakukan aktifitas, kayak nggak ini yah. 文句 [日本語で発話する] . 不満, 不満 [日本語で発話する] kayaknya gitu, nggak puas.	Jさん, 56歳, 男性, 脳梗塞になって, その後遺症が, 左側に麻痺があり, そのあと, 「障害者支援施設」に入所して, 新しく生活を送っている. 不満, 不満 [日本語で発話する].		
3		Jさんは、現在の施設に作業活動がないことを不満に思っていて、たびたび、妻に「職業訓練や収入を得ることが目的ではなく、のんびりと楽しみながら作業がしたい」と話している。	Ehm, jadi kayak dari istrinya itu, kayak ada keluhan yah.	うーん, だから, 妻から, 不満があるよ。		
4		妻はどうしたらよいか分からず介護福祉職に相談した。	istrinya kayak bicara, aduh gimana yah kayak nggak tahu lagi gimana caranya untuk ngurusin Bapak ini, nah kalau dikusi,	妻がこう言ったよ! 「どうしようね, もうわからない, どうやってこの主人を扱うか?」そうい相談。		
5		介護福祉職は、Jさんが利用できるプログラムについて検討した。	Setelah itu [職員] [日本語で発話する] nya, [職員] [日本語で発話する] nya itu kalau bisa mengikuti program yang ada di tempat, dan hasilnya menciptakan apa sih [活動] [日本語で発話する] .	そのあと, 「職員」が, その「職員」がJさんが利用できるプログラムを検討して, で, 結果がどうか, 「活動」を起こすような感じ。		
6		その結果、Jさんに合った創作的活動を取り入れたプログラムを実施することになった。	Di situ dia mengikuti program yang ada yang bisa diikuti. Ehm, [聞き取り不能]	そこで, 彼が参加できるプログラムに参加させる. うーん, [聞き取り不能]		
7		〔問題109〕Jさんが利用している中のサービスとして、最も適切なものを1つ選びなさい。	Pertanyaannya service yang digunakan.	質問が, 使うサービスについて,		
8		1 重度訪問介護	ehm, satu itu [重度訪問介護] [日本語で発話する] . Kayaknya nggak dech, kalo [重度訪問] [日本語で発話する] nggak, karena ini [左片麻痺] [日本語で発話する] kan? Ehm. [2秒間沈黙]	うーん, 「[重度訪問介護]」, 多分, 違う. 「[重度訪問]」は違う. なぜかというけど, これは「[左片麻痺]」でしよう? うーん, [2秒間沈黙]		
9		2 就労移行支援	heh, dia bilang di sini ingin menciptakan sesuatu yang menyenangkan dan dia mengungkapkan, berarti kemungkinan ini adalah kata-katanya si J [日本語で発話する] . oke oke kalau [就労] [日本語で発話する] ini kan mencari pekerjaan, nggak mungkin.	えー, 彼は楽しいことをやりたいと言っている. ということは, これは多分「Jさん」の言ったこと, オッケー? オッケー? オッケー, だけどこの「[就労]」, 「[就労]」の読み間違いという仕事を探すという意味だから, ありえない。		
10		3 居宅介護	kalau [自宅介護] [日本語で発話する] nggak mungkin.	「自宅介護」はありえない。		
11		4 就労継続支援A型	Nah kalau kalau [就労] [日本語で発話する] ini [日本語で発話する] A型 [日本語で発話する] nya aku bingung.	この「[就労]」, 「[就労]」の読み間違い「A型」は迷っている。		
12		5 生活介護	生活 [日本語で発話する] kah? Kayaknya ini dech, [8秒間沈黙] . Kayaknya nggak ada permasalahan yang berat berat amat. Kayaknya di 5 kayaknya, 生活介護 [日本語で発話する] . Kayaknya sih, seperti itu.	生活「かな?」多分これ, [8秒間沈黙] . 重い問題はないと思う. 多分「生活介護」, たぶんね, それ。		
13		〔問題110〕Jさんは、創作的活動に参加したが、その作業手順が複雑になると、何からやればよいか分からなくなって、計画的に作業を進めることができない。作業をしているときのJさんの状態として、最も適切なものを1つ選びなさい。	問題 [日本語で発話する] 112 [110]の読み間違い [日本語で発話する] . Setelah itu Jさん [日本語で発話する] nya untuk menciptakan [活動] [日本語で発話する] yang diikuti itu dibuang [聞き取り不能] 2月 [日本語で発話する] . bahaya dong. Ehm, 目的 [日本語で発話する] [「計画的」]の読み間違い [日本語で発話する] .	問題 [112] [「110」]の読み間違い, そのあと「Jさん」が, 「活動」に参加するために, 言われた「聞き取り不能」[2月], キケンでしよう. うーん, 「目的」[「計画的」]の読み間違い「[作業して]」.		
14		1 遂行機能障害	【読み飛ばす】	【読み飛ばす】		
15		2 半側空間無視	kalau dia [半] [日本語で発話する] nggak dong dia bukan [半] [日本語で発話する] . dia tidak [半] [日本語で発話する] . kan dibuang, dan ini ada kanji melihat bagian matanya, nggak dong, sedangkan di sini hidcup, [片麻痺] [日本語で発話する] . nggak, nggak, nggak ada hubungannya ini.	彼は「半」, 違う. 彼は「半」じゃない, 「半身」じゃない, 言われたし. 後, これ漢字がある. 目が見えるという漢字, 違うでしよう. だってここで「片麻痺」と書いてあるから, 違う違う, これは関係ない。		
16		3 構音障害	左片麻痺 [日本語で発話する] . ini ada hubungan dengan telinga, nggak, ada hubungan dengan pendengaran kayaknya, nggak kayaknya ini dech, kayaknya sih, tri lupa	「左片麻痺」, これは耳と関係ある, ない. 聞く能力とは関係ない, たぶん, 多分関係ない, 多分だけ. 忘れちゃった。		
17		4 知的障害	知的障害 [日本語で発話する] ? Kayaknya nggak ada gangguan mental gitu nggak ada dech, dia jauh ke fisik. [8分間沈黙] 知的障害 [日本語で発話する] . nggak.	「知的障害」? たぶん, 知的障害とは関係ない, 彼はより身体的, [8分間沈黙] . 「知的障害」は違う。		
18		5 記憶障害	記憶 [日本語で発話する] nggak, karena 記憶 [日本語で発話する] ini adalah dipertengahan emh, dimensia.	「記憶」は違う, だってこの「記憶」は認知症の途中たもん。		
19			antara ini, nomor 3 ini kayaknya, 3 dengan 3 yang ini [構音障害] [日本語で発話する] . [「構音障害」]の読み間違い? Apa yah? Ada ini kanji, dan lupa gua ini berhubungan dengan telinga pendengaran, kayaknya nggak dech [8秒間沈黙]	これと, 3番, 多分, 3番, 3「こうしようかい」[「構音障害」]の読み間違い. 「こう」[「構音」]の読み間違い? だって何だろう? この漢字, うーん, 忘れちゃった. これは耳と聞く能力と関係する, 多分違う[8秒間沈黙]		
20		〔問題111〕Jさんは昼食の時に上着を汚したので、居室で着替えようとしていた。Jさんは、上着を手にたまま、どうすればよいか分からなかった。このときのJさんへの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。	trus dia bilang saudara Jsan ini kalau makan siang [日本語で発話する] nya itu kotor, trus pergi ke kamar untuk ganti baju. Ya dia bisa lah yah, yah lumayan pintar untuk bisa mengganti, tapi dia bertanya juga aduh gimana yah sebabnya? Nah pada waktu itu para [介護] [日本語で発話する] nya gimana sebabnya ya?	そして, 彼, 彼女が言った, Jさんが昼食の時, その「上着」が汚れている. それで, 部屋に着替えたいって, 5分経たな, だから, わからない. 彼が着替えがちゃんと着替えることができないこと, だから, どうすればいい?		
21		1 着替えできないことを注意する。	kalau nomor 1 itu kalau nggak diganti di [注意] [日本語で発話する] . nggak mungkin lah berantem lah.	「着替え」は着替えなかったら, 「注意」される. ありえない, 喧嘩になるでしょう。		
22		2 着替えるまで待つ。	着替えるまで待つ [日本語で発話する] harus menunggu, nggak mungkin karena kan ini [上着] [日本語で発話する] nya udah, apa sih, dah kotor. [8秒間沈黙] . jadi, kan dia bilang gimana yah sebabnya, jadi nggak tahu dia dia nggak bisa mengganti dengan baik, jadi sebabnya seperti apa.	「着替えるまで待つ」待たなければならない, ありえない, だってその「上着」がもう, なんだっけ? 汚れている. [8秒間沈黙] . うーん, どうすればいい? 汚れている問題だから, だから, わからない. 彼が着替えがちゃんと着替えることができないこと, だから, どうすればいい?		
23		3 着替えができない理由を聞く。	dia lakukan kalau ditanya [理由] [日本語で発話する] . nggak dech, kalau si J ini zettai nggak boleh karena nggak bagus.	「理由」を聞く, 違う, もし, このJさんが 絶対にダメ, よくないから。		
24		4 着替えの動作のきっかけをつくる。	kayaknya ini dech yang logika, 4.	論理的なのは, 4番。		
25		5 着替えの手順を細かく指示する。	【読み飛ばす】	【読み飛ばす】		
26		〔総合問題2〕次の事例を読んで、問題112から問題114までについて答えなさい。	総合問題 [日本語で発話する] 2, oke.	「総合問題」2, はい。		
27		〔事例〕K君(7歳、男性)は、3歳の時に不随意運動型(アトニーゼ型(atethosis))脳性麻痺(のうせいまひ)(cerebral palsy)と診断された。	Si K ini umur 7 tahun laki-laki, dia dimur 3 tahun pernah, oth atethosis, ada di [麻痺] [日本語で発話する] . ada di [聞き取り不能] juga ada gangguan.	Kさん, 7歳, 男性, 3歳の時, 不随意運動型になって, 「麻痺」ができた. 「聞き取り不能」にも障害がある。		
28		頭顔(けい)や体幹をねじらせた時、反らさず、上肢が伸展する運動が自分の意志とは関係なく起こってしまう不随意運動型特有の症状が現れていた。時々、筋肉の緊張が強くなり、体幹や上肢の不随意運動が大きくなることもあった。	bagian atasnya dia kayak sulit diperakkan, bagian atas, kayaknya itu [不随意運動] [日本語で発話する] . 知的障害 [日本語で発話する] nya itu nggak ada.	上半身が動かさず, 足の上の部分「[障害]」, 「知的障害」はない。		

29	知的障害は見られず、車いすを使って、近所の小学校へ通学していた。登校・下校のときだけ母親が付き添って、教室内では車いすを向とか自分で操作して過ごしていた。	pake kursi roda, bisa ngak [聞き取り不能] ehm, mamaknya yang merawat itu mamaknya.	車いすを使って、[聞き取り不能]うーん、お母さんが世話するのをお母さん。	
30	言葉は努力性の発音で、聞き取りにくい。同級生と意思疎通が困難なことがしばしばあったが、親し親しんだ友達との会話は可能であった。	ehm sulit mendengar, apa nich nggak jelas dalam berbicara, sesama teman sekelasnya itu dia punya permasalahan gitu lah, tapi untuk kayak orang baru dia mau untuk bicara.	うーん、[聞き取りにくい]。なに、これ、話すときにはっきりしていない。クラスメートと問題がある。でも、親しい友達とだったら話せる。	
31	(問題112)K君の状態に適した車いすとして、最も適切なものを1つ選びなさい。	pertanyaannya si saudara K ini kondisi kursi roda. Ini kursi roda?	質問はこのKさん、車いすの状況。これ、車いす？	
32	1 普通型車いす	oh kalau Keibu nggak bisa, kalau 普通の車いす [日本語で発話する] dia sakit, di kebu nya yah?	あー、もし、Kさんでなかったら「普通の車いす」、Kさんって病気?お母さんがなあ?	
33	2 電動普通型車いす	電動普通型車いす [日本語で発話する] weduh inihah? [11秒間沈黙] Kalau yang nomor 2 kan itu kayak, kursi roda tapi dia otomatis ya.	「電動普通型車いす」問題読んで、うーん、これか? [11秒間沈黙。] 2番は車いすですよ。だけど、Kさんの自動的だよ。	
34	3 片手駆動式普通型車いす	[読み飛ばす]	[読み飛ばす。]	
35	4 手動リフト式普通型車いす	ini ko kurang ngerti liift?リフト? [日本語で発話する] Apa yah? 3, 4 kurang mengerti, kurang faham [聞き取り不能]	これはあまりわからないなあ。「リフト? リフト?」前のことさ。よくわからない。理解できない!聞き取り不能!	
36	5 リクライニング/デルト式普通型車いす	リクライニング/デルト [日本語で発話する] ehm, [9秒間沈黙]	「リクライニング/デルト」。うーん、[9秒間沈黙。]	
37		ehm, [21秒間沈黙] ehm, kayaknya 5 aja lah, kayaknya nomor ini aku agak lupa, ini juga, nanti dicari.	うーん、[21秒間沈黙。]うーん、多分5番にしよう。この問題について私ちょっと忘れた。	
38	(問題113)K君の小学校の夏休みが近づいた。母親は夏休み中にK君が人との交流を持てる場所がないか、K君が幼少の時から介護方法について相談していた介護福祉士であるL相談支援専門員に相談した。L相談支援専門員が提案するサービスとして、適切なものを1つ選びなさい。	trus diblang si K ini waktu musim panas, di SDnya banya itu, juga libur musim panas, dia nggak tahu tempatnya, dan si K ini membutuhkan waktu sedikit untuk berbicara, diblang gitu, ini menurut. Konsultasi ke 相談支援 [日本語で発話する]。夏休み [日本語で発話する]?	そして、Kさんが、夏に、小学校に、お母さんが、夏休み、彼女が場所が知らない、Kさんが少し時間が必要、それから世話に仕方、「相談支援」、相談に行く?「夏休み?」	
39	1 移動支援事業	ini nggak.	これはありえない。	
40	2 福祉型障害児入所施設	Kalau 福祉型障害 [日本語で発話する] ini nggak ini untuk anak yang baru masuk ya, anak yang gangguan anak.	この「福祉型障害」は違う。これは入ったばかりのこのため。障害を持つこのため。	
41	3 保育所等訪問支援事業	heh, 訪問 [日本語で発話する]? Gimana ya?	えー、「訪問」? どうかなあ?	
42	4 放課後等デイサービス	Heehh, waktu SD dia ada 休み [日本語で発話する]。mamaknya ini nggak ada libur, デイサービス [日本語で発話する]。kutilah untuk mereka デイサービス [日本語で発話する] ya, heueh.	えー、小学校の時、息子が「休み」、お母さんが「休み」じゃない、「デイサービス」に参加する。そうね、「デイサービス」	
43	5 医療型障害児入所施設	ini nggak, kan nggak ada 治療 [日本語で発話する] ya, dia nggak ada diblang untuk pengobatan.	これは違う。「治療」がないでしょう。治療のためだとは言われていない。	
44	(問題114)K君は2年生になった。	trus si Kkan ini waktu sudah kelas 2.	そして、このKさんは2年生になった時。	
45	4月にクラス替えで、新しい同級生が多くなり、K君の言葉が分からないという理由で関係がうまくいかなかった。	di bulan 4 dia ketemu teman baru, nggak ngerti bahasanya dan hubungannya nggak bagus.	4月に新しい友達、言葉が分からない、関係があまりよくない。	
46	そのため、K君の筋肉の緊張は今までもより強く、不随意運動も大きくなった。	dia sampai sekarang apa? tremor ya, jadi ketakutannya semakin merajadi-jadi.	彼は今までも? Tremorだね。だから怖い気持ちが大きくなった。	
47	給食の時に食べ物をうま口に運べなくて、担任の先生が介助する場面が増えた。	trus nggak bisa jalan, [5秒間沈黙] dia nggak makan.	そして歩けな。[5秒間沈黙。]彼は食べない。	
48	担任の先生から、この状況を聞いて母親は心配になって、K君の学校での食事について、L相談支援専門員に相談をした。	bu gurunya kasih makan dong, kasih makan dia, trus mamaknya jadi khawatir.	先生がご飯をあげた。その子にご飯をあげた。お母さんが心配になる	
49	L相談支援専門員の助言として、最も適切なものを1つ選びなさい。	si K ini tentang makanyapun dia 相談 [日本語で発話する]。oke, apa yang harus dikatakan.	このKさんの食べ物についても「相談」、オッケー、何を言えればいいか。	
50	1 クラスの同級生と会話をしながら食事をする。	Kalau kelasの同級生と会話をしながら [日本語で発話する] nggal lah kesselelah dia. [7秒間沈黙]	もし、「クラス」の同級生と会話をしながら「問題を読む」したら、味が出てしまうでしょう。[7秒間沈黙]	
51	2 自動具を使用して自力で食べる。	ehm, [6秒間沈黙] aduh, [7秒間沈黙]	うーん [6秒間沈黙]。うーん [5秒間沈黙]	
52	3 リラックスできる環境を作って、自力で食事ができるように支援する。	自分支える [日本語で発話する]。ちよっと支える [日本語で発話する]。harus dikolong tapi 自分で [日本語で発話する]。ini 自分でだれ [日本語で発話する]? K san? Ehm, 自分ではダメだね [日本語で発話する]。nggak bisa. Kalau 2 かなあ [日本語で発話する]。tapi aku ragu nich, 2 kayaknya.	「自分支える」、「ちよっと支える」助けなっちゃう。でも「自分で」、これ「自分でだれ?」Kさん? うーん、自分ではダメだね、できない、2かなあ。でも自信ない、2でしよう。	
53	4 途中で自力で食べてもらって、その後は介助する。	trus nomor 4, tiba-tiba nggak bisa makan semua dikasih makan nggak boleh, zenkaiじよ [日本語で発話する]。zenkaiじよ [日本語で発話する] itu 絶対だめ [日本語で発話する]。	それから、4番、急に食事できない、全部食べてはいけない。「ぜんかいじよ」、「ぜんかいじよ」それ「絶対だめ」。	
54	5 種の良い友達を選んで、食事介助をしてもらう。	kalau nama kamu [日本語で発話する] dia pilih temannya untuk makan, trus disuapin, nggak lah.	もし「なまかま」、食事のために友達を選ぶのは、それから、その友達食事を手伝う?うーんありえない。	
55		aduh nomor 2 nomor 3 nich.	うーん、2番か3番どうしよう。	
56	(総合問題) 次の事例を読んで、問題115 から問題117 までについて答えなさい。	ini sekarang ke 総合問題 [日本語で発話する] tips.	これから、「総合問題」3。	
57	(事例) Mさん(71歳、女性)は、仕事を持つ息子と二人で生活している。	oke, Mさん [日本語で発話する] 71, umur 71, perempuan, dia berdua 二人暮らし [日本語で発話する]。	オッケー、「Mさん」、71歳、女性、彼女、「二人暮らし」。	
58	最近、額を痛がることがあったり、買物を家に帰れなくなったりすることがあった。	waktu dia belanja, jalan pulang dia, nggak bisajalan pulang nggak tahu pulang.	買物の時、痛い。彼女、帰り道でない、どうやって帰るかわからない。	
59	心配した息子が受診させたところ、アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)と診断された。	anak laki-lakinya ini, khawatir, terdidiagnosa alzheimer, oh alzheimer?	この息子が、心配、アルツハイマー、アルツハイマーだと診断された?	
60	妻介護認定で妻介護(となり、訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用することになった。	妻介護 [日本語で発話する]? Ni pernah dech lihat, karyanya apa ya?	「妻介護」? この漢字見たことあるみたい、なんだったか?	
61	Mさんは、訪問介護員(ホームヘルパー)と息子以外の人の接触はなく、テレビの前で過ごしていることが多い。	Mさん [日本語で発話する] kalau nggak ada anak laki-lakinya, ehm, ngak bisa beraktifitas dengan baiklah, itu kali ya, tapi kayak pernah lihat kanji ini, tapi lupa dech.	Mさん、息子が居なかったら、うーん、日常生活がちゃんどできないのか?多分、そい意味、でも、この漢字見たことあるように、でも忘れた。	
62	心配した息子は、遠所介護(デイサービス)を勧めたが、一人で過ごすことが不安で、利用を拒んでいた。このままだと認知症(dementia)が悪化するのではないかと息子の不安が大きくなっていった。	dia nonton TV, kebanyakan dia nonton TV, anak laki-lakinya itu khawatir, dia dimasuki ke daysarbia, また [日本語で発話する]。dia marah-marah lagi, menolai, dan setelah itu dia jadi 認知症 [日本語で発話する] nya berkelanjutan.	彼女はテレビを見て、テレビを見通して、息子が心配、それで、デイサービスに入れた。「また」、彼女はまたよく眠って、断って、そのあと継続的「認知症」。	
63	(問題115)息子は、Mさんが少しでも多く外出して、人と話すような機会を設けたいと考えて、訪問介護員(ホームヘルパー)に相談した。次のうち、Mさんが息子と一緒に利用できるものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。	untuk anaknya nich, musuko wa 息子は、Mさんが少しでも多く外出して [日本語で発話する]。ehm, Ehm, kan diblang anaknya, banyak atau tidak keluarnya, sedikit saja atau banyakpun diluar, ada orang untuk berbicara, diblang gitu, ini menurut. ananya, setelah itu, oh di 訪問介護員 [日本語で発話する] dia ber相談 [日本語で発話する]。trus Mさん [日本語で発話する] dengan anaknya ini ingin menggunakan, apa ya.	息子のために、息子は、「息子は、Mさんが少しでも多く外出して」、うーん、うーん、息子が話せる機会が多いか少ないか、多いか少ないか、ある人が話して、そう言われた。これは息子が思っていること、そのあと、あの「訪問介護員」に話が相談、そして、「Mさん」とこの息子利用したいのがあがれか。	
64	1 認知症カフェ	認知症カフェ [日本語で発話する]? Saudari M ini sedikit banyaknya keluar.	「認知症カフェ?」このMさんが、出かけるのが多いか少ないか。	
65	2 生活支援ハウス	kalau 生活支援ハウス [日本語で発話する] nggak perlu 生活支援 [日本語で発話する]。itu berarti dia sudah benar-benar nggak bisa ngapa-ngapain, 片麻痺 [日本語で発話する] gitu- gitu kali ya?	もし「生活支援ハウス」要らない。「生活支援」とはつまり、彼女がもう何もできない状態「片麻痺」だろう。	
66	3 地域活動支援センター	地域活動支援センター [日本語で発話する] (mambaca soal) chik? Kenapa ke 地域 [日本語で発話する] yah? Kan ini aja nih masalahnya, nggak ada di rumah dia, nggak bisa trus dia nonton...	「地域活動支援センター」地域? どうして「地域」だろう?ここで問題にしているのは、家にいない、彼女はできない、それでテレビを見て過ごす。	



97				いい意味ですか。	
98		普通[日本語で発話する].	「普通」。		
99				どちらともないです。	
100		ダメ[日本語で発話する]?	「ダメ?」		
101				失敗したら。	
102		失敗したら、そのときに[日本語で発話する].	「失敗したら、そのときに」。		
103				いつもいつも必ずします。指摘は?何ですか。	
104		指摘[日本語で発話する].	「指摘」。		
105				ダメですよ。	
106		何?発見?いい指示?同じですか[日本語で発話する].	「何?発見?いい指示?同じですか」。		
107				うん。指摘っていうのは良くないよはっきり言うこと。例えば、Aさん[協力者の名前]、そのやり方良くないよ。指摘されます。	
108		ehm、誰からに私に言われた?すぐ言われる?同じ[日本語で発話する]?	うーん、「誰からに私に言われた。すぐ言われる?同じ?」		
109				時間はすぐ後関係ない、はっきり良くないところを言います。	
110		ehm、これ指摘はダメね、どうですか[日本語で発話する].	うーん、「これ指摘はダメね、どうですか」。		
111				ほとんどよくないです。	
112		絶対過去問題指摘するは出ますね[日本語で発話する].	「絶対過去問題指摘するは出ますね」。		
113				うん、過去問題の時はずっとネガティブな表現、でも、この指摘するははっきり言います。だから、その問題によって違いますよね。	
114		すぐ言う[日本語で発話する].	「すぐ言う」。		
115				すぐ言うんじゃなくて、はっきり言います。はっきり言うのはあの良くない人と言葉で別の言葉で相手に分かるように言います。	
116		うん[日本語で発話する].	「うん」。		
117				Aさん失敗したら、そのとき必ずはっきり言います。どうですか。	
118		不安になる、もっと怒るくなっちゃう[日本語で発話する].	「不安になる、もっと怒るくなっちゃう」。		
119				そうですね。ちょっと答えが何番だろう。	
120		私[日本語で発話する]?	「私?」		
121				うん。	
122		5番かなあ[日本語で発話する]?	「5番かなあ?」		
123				そうだね。でも、時間かかったなあ。	
124		そうですね、何決める判断の[日本語で発話する].	「そうですね、何決める判断の」。		
125				うん。	
126		判断のは迷ってる。一番はまた戻りますよ、先生[日本語で発話する].	「判断のは迷ってる。一番は、また戻りますよ、先生」。		
127				10分くらいかかったね。1分30秒	
128		迷ってるは4番か5番、でも、そのたびに私はいつも分からない言葉注意しない[笑う]、でも戻るまた考える[日本語で発話する].	「迷ってるは4番か5番、でも、そのたびに私はいつも分からない言葉注意しない[笑う]、でも戻るまた考える」		
129				うん、うん。	
130		そのまま同じことかこれ考えます。だから[日本語で発話する].	「そのまま同じことかこれ考えます。だから」。		
131				分からない言葉があると、どうしても考える	
132		はい、はい[日本語で発話する].	「はい、はい」。		
133				あ、そうか、そうか。	
134		だから判断のときに遅い[日本語で発話する].	「だから判断のときに遅い」。		
135				分かりました。	
136		ごめんなさい、遅い、時間かかりました[日本語で発話する].	「ごめんなさい、遅い、時間かかりました」。		
137				私は大丈夫だけど。	
138		試験のとき[笑う]、時間もったない[日本語で発話する].	「試験のとき[笑う]、時間もったない」。		
139				そうね、これは最後だから、そのまま寝てるから、5問の間だから、うん全部決めないとも、どんどん分からなくなっちゃう。	
140		そうですね[日本語で発話する].	「そうですね」。		